



平成23年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年10月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 トレジャー・ファクトリー
コード番号 3093 URL <http://www.treasurefactory.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野坂 英吾

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 野坂 淳

TEL 03-3880-8822

四半期報告書提出予定日 平成22年10月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第2四半期の業績(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第2四半期	2,957	19.8	139	△1.5	142	0.2	80	26.8
22年2月期第2四半期	2,468	—	141	—	141	—	63	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第2四半期	31.95	31.27
22年2月期第2四半期	5,309.76	5,164.84

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第2四半期	2,457	1,312	53.4	482.40
22年2月期	2,326	1,013	43.6	83,480.24

(参考) 自己資本 23年2月期第2四半期 1,312百万円 22年2月期 1,013百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	0.00	—	2,000.00	2,000.00
23年2月期	—	0.00	—	—	—
23年2月期 (予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年2月期の業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,481	23.9	377	5.2	376	5.2	177	0.6	67.42

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年2月期2Q 2,721,800株 22年2月期 12,140株

② 期末自己株式数 23年2月期2Q 0株 22年2月期 0株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年2月期2Q 2,530,494株 22年2月期2Q 12,010株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は本資料の発表現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては【添付資料】P.3「(3)業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

2. 平成22年3月1日付で普通株式1株につき200株の割合をもって株式の分割を行っております。

3. 平成22年6月に公募による新株発行により発行株式総数が270,000株増加し、また平成22年7月に第三者割当による新株発行により発行済株式総数が23,800株増加しております。「平成23年2月期の通期業績」の1株当たり予想当期純利益の算出につきましては、当該増加分を含めて計算した予想期中平均株式数の2,625,361株によっております。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第2四半期累計期間)	6
(第2四半期会計期間)	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 仕入実績	10
(2) 販売実績	10

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新興国経済の自律的な成長を背景に持ち直し局面にあるものの、円高やデフレの進行により、企業収益はなお本格的な回復にいたらず、経済の先行き不透明感は依然拡がっており、消費マインドも萎縮した状況が続いております。

一方で、節約志向やエコ意識を背景にした消費者へのリユース浸透により、リユース市場は引き続き拡大傾向にあり、品物の買取やリユース品の購入で当社店舗をご利用されるお客様の数も引き続き拡大を見せております。

このような経営環境のもと、当社は、引越し会社やマンション管理会社等との提携により買取顧客の開拓を進めるとともに、販売ポイントサービス「トレポ」の導入など販売面でのサービス向上を進めてまいりました。

売上高は全社では前年同期比19.8%増、既存店では前年同期比0.7%減となりました。商品カテゴリー別では、衣料・服飾雑貨が前年同期比42.7%増と大きく伸びました。

出店政策においては、総合リユース業態の「トレジャーファクトリー」(直営)を3店、服飾専門リユース業態の「トレジャーファクトリースタイル」を1店出店し、平成22年8月末現在では、直営店が「トレジャーファクトリー」38店、「トレジャーファクトリースタイル」6店の計44店、FC店が「トレジャーファクトリー」3店となり、合計店舗数47店体制となりました。

利益面では、全社の売上総利益率が64.5%と前年同期に比べ1.0%低下し、既存店の売上総利益率も65.2%と前年同期に比べ、1.0%低下しました。これは、販売促進のために衣料服飾雑貨を中心に値下げを行ったことが主な要因であります。

これらの結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高2,957,221千円(前年同期比19.8%増)、営業利益139,814千円(前年同期比1.5%減)、経常利益142,059千円(前年同期比0.2%増)、四半期純利益80,838千円(前年同期比26.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期会計期間末における資産合計は、商品が73,038千円増加したこと及び、敷金及び保証金が47,467千円増加したこと等により、前事業年度末と比較して130,938千円増加し、2,457,383千円となりました。

当第2四半期会計期間末における負債合計は、未払法人税等が51,051千円減少したこと等により、前事業年度末と比較して168,607千円減少し、1,144,387千円となりました。

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、新株式の発行による資本金の増加121,493千円、資本準備金の増加121,493千円及び、四半期純利益により利益剰余金が80,838千円増加したこと等により、前事業年度末と比較して299,546千円増加し、1,312,996千円となりました。

(キャッシュ・フローの分析)

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ42,028千円減少し、420,869千円となりました。

また当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは12,834千円の支出(前年同四半期は116,243千円の収入)となりました。これは主に税引前四半期純利益142,059千円、減価償却費51,773千円があった一方で、法人税等の支払額107,135千円、たな卸資産の増加額75,576千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは176,122千円の支出(前年同四半期は120,544千円の支出)となりました。これは主に店舗新設に伴う有形固定資産の取得による支出109,415千円、敷金及び保証金の差入による支出52,814千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは146,928千円の収入(前年同四半期は83,489千円の収入)となりました。株式発行による収入242,106千円があった一方で、長期借入金の返済による支出111,168千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年2月期第2四半期累計期間の業績は、第2四半期会計期間において売上総利益率が計画を下回ったことなどにより、営業利益及び経常利益は予想数値を下回ったものの、法人税等の額が予想を下回り、四半期純利益は予想通りの着地となりました。

当期下半期においては、引き続き直営店の出店を進めながら、既存店の利益率改善に取り組んでまいります。なお、通期の業績予想につきましては、平成22年4月14日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年8月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	434,275	476,304
売掛金	45,295	35,805
商品	710,063	637,025
その他	144,256	141,464
貸倒引当金	△472	△367
流動資産合計	1,333,419	1,290,232
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	368,464	345,548
土地	141,555	141,555
その他(純額)	131,915	124,725
有形固定資産合計	641,936	611,828
無形固定資産		
	2,952	3,449
投資その他の資産		
敷金及び保証金	409,207	361,740
その他	69,867	61,859
貸倒引当金	—	△2,666
投資その他の資産合計	479,075	420,933
固定資産合計	1,123,963	1,036,211
資産合計	2,457,383	2,326,444
負債の部		
流動負債		
買掛金	17,663	14,504
短期借入金	208,000	217,000
1年内返済予定の長期借入金	188,780	205,254
未払法人税等	70,223	121,275
賞与引当金	79,266	72,884
その他	269,188	325,283
流動負債合計	833,121	956,201
固定負債		
長期借入金	306,679	351,373
リース債務	4,586	5,419
固定負債合計	311,265	356,792
負債合計	1,144,387	1,312,994

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年8月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	360,193	238,700
資本剰余金		
資本準備金	295,193	173,700
資本剰余金合計	295,193	173,700
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	657,608	601,050
利益剰余金合計	657,608	601,050
株主資本合計	1,312,996	1,013,450
純資産合計	1,312,996	1,013,450
負債純資産合計	2,457,383	2,326,444

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
売上高	2,468,758	2,957,221
売上原価	852,075	1,048,692
売上総利益	1,616,682	1,908,529
販売費及び一般管理費	1,474,786	1,768,715
営業利益	141,896	139,814
営業外収益		
受取利息	73	94
自販機収入	4,231	5,154
その他	1,211	2,325
営業外収益合計	5,516	7,574
営業外費用		
支払利息	5,116	5,297
その他	459	31
営業外費用合計	5,576	5,329
経常利益	141,836	142,059
特別損失		
固定資産売却損	809	—
固定資産除却損	31	—
店舗閉鎖損失	18,107	—
特別損失合計	18,948	—
税引前四半期純利益	122,887	142,059
法人税、住民税及び事業税	66,800	58,849
法人税等調整額	△7,683	2,371
法人税等合計	59,116	61,221
四半期純利益	63,770	80,838

(第2四半期会計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期会計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期会計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)
売上高	1,213,692	1,442,488
売上原価	428,943	531,018
売上総利益	784,749	911,470
販売費及び一般管理費	745,712	889,547
営業利益	39,036	21,923
営業外収益		
受取利息	63	89
自販機収入	2,303	2,917
その他	609	1,373
営業外収益合計	2,977	4,381
営業外費用		
支払利息	2,514	2,593
その他	427	—
営業外費用合計	2,941	2,593
経常利益	39,072	23,711
特別損失		
固定資産除却損	31	—
特別損失合計	31	—
税引前四半期純利益	39,040	23,711
法人税、住民税及び事業税	37,100	27,449
法人税等調整額	△16,526	△15,286
法人税等合計	20,573	12,162
四半期純利益	18,467	11,548

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	122,887	142,059
減価償却費	39,069	51,773
賞与引当金の増減額(△は減少)	24,117	6,381
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,801	△2,561
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△1,170	△1,532
受取利息及び受取配当金	△73	△94
支払利息	5,116	5,297
固定資産売却損益(△は益)	809	—
固定資産除却損	31	—
店舗閉鎖損失	1,047	—
売上債権の増減額(△は増加)	△13,198	△9,489
たな卸資産の増減額(△は増加)	△42,016	△75,576
仕入債務の増減額(△は減少)	17,660	3,159
未払金の増減額(△は減少)	8,386	△17,773
その他	16,966	△2,315
小計	182,436	99,327
利息及び配当金の受取額	73	97
利息の支払額	△5,005	△5,124
法人税等の支払額	△61,260	△107,135
営業活動によるキャッシュ・フロー	116,243	△12,834
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△73,403	△109,415
有形固定資産の売却による収入	150	—
無形固定資産の取得による支出	△2,160	—
敷金及び保証金の差入による支出	△38,215	△52,814
敷金及び保証金の回収による収入	82	4,345
長期前払費用の取得による支出	△6,997	△18,237
投資活動によるキャッシュ・フロー	△120,544	△176,122
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,500	△9,000
長期借入れによる収入	190,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△86,316	△111,168
株式の発行による収入	—	242,106
配当金の支払額	△21,281	△24,177
その他	△413	△833
財務活動によるキャッシュ・フロー	83,489	146,928
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	79,189	△42,028
現金及び現金同等物の期首残高	255,678	462,898
現金及び現金同等物の四半期末残高	334,868	420,869

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成22年6月28日付で公募による新株発行の払込み及び平成22年7月8日付で第三者割当による新株発行の払込みを受けました。この結果、当第2四半期累計期間において資本金が121,493千円、資本準備金が121,493千円増加し、当第2四半期累計期間末において資本金が360,193千円、資本準備金が295,193千円となっております。

4. 補足情報

(1) 仕入実績

当第2四半期累計期間の商品別仕入実績は、次のとおりであります。

品目	当第2四半期累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)		
	仕入高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
生活雑貨	135,759	12.1	130.0
衣料・服飾雑貨	499,137	44.4	142.9
電化製品	297,760	26.5	110.0
家具	78,781	7.0	108.6
ホビー用品	75,331	6.7	124.1
その他	36,242	3.3	94.4
合計	1,123,012	100.0	125.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第2四半期累計期間の商品別販売実績は、次のとおりであります。

事業	品目	当第2四半期累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)		
		売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
直営事業	生活雑貨	378,160	12.8	108.7
	衣料・服飾雑貨	1,281,095	43.3	142.7
	電化製品	783,147	26.5	105.1
	家具	300,721	10.2	106.6
	ホビー用品	195,633	6.6	109.4
	その他	12,474	0.4	167.4
	小計	2,951,233	99.8	120.0
F C事業		5,988	0.2	63.8
合計		2,957,221	100.0	119.8

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 F C事業は、商品販売、加盟料・指導料・ロイヤリティ等であります。